

(結果)舞鶴市シティブランディングプロジェクト ～第1回会議を開催～

- ・市民の皆さんに地元への誇りや愛着といった「シビックプライド」を持ってもらえるよう、まちの印象を戦略的に浸透させていくための「シティブランディング」事業の第1回会議を9月18日(金)に実施しました。
- ・当日、関西大学の徳山美津恵教授による講演会には市議2人、一般4人、職員14人、シティブランディングプロジェクトメンバー等20人の計40人が参加しました。

◆日時

9月18日(金) 18時～20時15分

◆内容

第1部…シティブランディングに関する講演 赤れんが2号棟 (18時～19時)

「プレイス・ブランディングから地方創生を考える」

事例としてアメリカのポートランドを紹介。発展した大都会で精力的に働くスタイルではなく、自然が残るゆとりある場所で、仕事と生活・余暇の調和のとれた暮らしが人気を博し、移住者が増えている事例を紹介。

続いて徳島県内陸部の「にし阿波」や瀬戸内の事例を紹介。地元の人には、地元に対するネガティブな固定観念が定着していて、魅力を魅力と気付けるきっかけは外の人にあることが多いということや、そういったキーマンを中心とした小さな活動が、次第に自治体や企業へと飛び火し、大きな流れになるということを紹介。

また、そういった動きが、個々のものでない大きな潮流になることは、地元の若者にたっても、地域を離れない、またはUターンで帰ってきたいと思わせることにつながるという事例を紹介いただきました。

第2部…シティブランディングプロジェクトチーム ディスカッション

赤れんが3号棟 (Coworkation Village MAIZURU) (19時15分～20時30分)

プロジェクトメンバーの顔合わせ・自己紹介と、地域の魅力、また、地域のダメなところといった点について意見を交わし、多彩な魅力がある反面、積極的に発信する能力が弱い点や、旧海軍、海自、とれとれセンターといった人気コンテンツ以外に広がりがない、といった意見が挙げられました。

◆今後の展開

今後、プロジェクトメンバー等で市民アンケートを実施する予定です。

街頭アンケートなど、住民へアクションを起こしている様子が取材できる場合には、プレスリリースを行います。

【問い合わせ先】

広報広聴課：☎0773-66-1041